

2023年 大学入学共通テストの動向分析 ～ 次年度へ向けて～

●◆●◆ **全国の動向** ◆●◆●

1月14日・15日に実施された大学入学共通テストについて、河合塾は2023年1月19日「国公立大全体動向」を公開した。国公立大の前期日程の出願予定者は前年並み、後期日程は前年比104%と増加。分野別では、獣医・医・歯・薬等の難関資格系の人気が高まっている。

出願動向の予測に大きな影響を及ぼす大学側のおもな動きとして、「選抜区分ごとの募集人員の変更」と「志願者数の隔年現象」の2つをあげている。学部・学科の新設や改組、後期日程廃止、学校推薦型・総合型選抜の拡大等で一般選抜の募集人員を減らす大学がある一方、後期日程の復活等により一般選抜へ募集人員を再配分する大学もある。募集人員に変更があった学部・学科は志願者数が前年並みでも倍率が変動するため注意が必要。志願者数が1年おきに増減する隔年現象は、医学科や科目数の少ない公立大を中心に各地で見られるという。

国公立大学の志望動向をみると、前期日程の出願予定者は前年（2022 年）比 99%と前年並み、後期日程は前年比 104%と増加。共通テストの平均点アップにより、後期日程まで視野に入れて出願を検討する受験生が増えていることがうかがえる。文理別の志望動向では、文系学部全体の出願予定者数は前年比 98%、理系学部は前年並みとやや「文低理高」の傾向に。文系の中でも「外国語」「地域・国際」「国際関係」といった国際系分野の減少率が目立ち、「経済・経営・商」は前年比 104%と文系学部で唯一出願予定者を伸ばしている。理系では、「農」「医・歯・薬・保健」に出願予定者が集まっており、特に難関資格系の「獣医・医・歯・薬」等の医療関連分野が人気に。近年、学部・学科の新設が相次ぐ情報系は、学際系の「情報」の出願予定者が前年比 115%と大きく増加した一方、理学系の「数学・数理情報」、工学系の「通信・情報」は前年より減少。同じ情報系でも学ぶ学問の内容により志望動向に違いがみられる。

旧帝大を中心とした難関10大学の大学・学部別の志望動向をみると、東京大を除くすべての大学で前年を上回る出願予定者が集まった。共通テストの平均点アップにより、難関大への出願を積極的に検討するようすがみられる。系統別では「農」「医・歯・薬」等で出願予定者が増加し、国公立大学全体の志望動向と同様の動きとなった。

河合塾では、受験生に向けて「2次試験までの1か月間をどのように過ごすかがとても重要。粘り強い受験が合格への鍵であることは言うまでもなく、後期日程まで視野に入れ受験を検討してほしい。共通テストの結果に一喜一憂することなく、気持ちを切り替えて、この後の私立大一般入試、国公立大2次試験の準備に集中しましょう」とアドバイスしている。

(以上 1月20日(金)河合塾より)

来年の受験を控えた私たち2年生にとっては、今年の動向は気になる話題です。

上記は全国的な分析ですが、もう少し身近な大学の志望動向を挙げておきます。(％は前年との比較)

●◇●◇ 東北の動向 ◇●◇●

- ・弘前大学全体的に減少。人文社会も減少、教育中学理科33%とかなり減少、理工自然エネルギー182%とかなり増加、農学生命科学部地環境工190%とかなり増加、農学生命科学部は北海道からの受験生が特に多い。
 - ・青森公立大学は志望者がかなり減少
 - ・青森県立保健大学の栄養162%と増加。揺り戻し現象（隔年現象）
 - ・岩手大学人文社会は増加傾向。教育は昨年度並み。理工は96%に減少。ただし、学科による違いに注意。（例：理工学部化学生命は114%）。農も89%に減少だが学科により増減あり。注意が必要。
 - ・岩手県立大学ソフトウェア情報で中期新設。中期なので、どの得点帯からも興味を示す動向あり。
 - ・秋田大学教育文化学部の英語教育が、リスニングを無くし、代わりに小論文を課したので64%と減少。
 - ・秋田県立大学ほとんどの学科で大幅に減少。生物資源の生物生産科学のみ220%と増加。
 - ・国際教養大学は順調に受験生が集まっている。
- （裏面へ）

(裏面へ)

◆◆◆ 3年生の動き ◆◆◆

- ①大学入学共通テストの自己採点結果
- ②各大学の個別学力テスト（二次試験）に向けた記述力
- ③前述の動向データなど
- ④家庭の状況



上記①～④を総合的に考えて、1月23日(月)～2月3日(金)の2週間の間に、前期・(中期)・後期で受験する大学を同時出願することになります。3年生は今まさに出願先を決定し、各大学に提出する出願書類を準備している最中です。

◆◆◆ 2年生の動き ◆◆◆

さて、もちろん大学進学だけが「進路」ではありません。自分の学びの目標が専門学校にある人の中には、オープンキャンパスに参加して比較検討を進めている人もいます。また、すでに公務員専門学校に通い公務員受験を目指している人たちもいます。専門学校や公務員受験は一般の大学入試よりも受験期が早いので、動きも早くなければなりません。すべきことを判断して、もう行動を起こしています。

では、大学進学を目標にしている2年生は、今の時期何をしたらよいのでしょうか。

- ① 進路目標を定め、入試(科目)研究をする。
- ② 自分の現状と目標との距離を測る。
- ③ 国語・数学・英語の1・2年生の基礎固めをする。

以前から伝えているとおり、これらが3月までの短期目標です。

Winning is a habit. Unfortunately, so is losing.

～勝利とは習慣なのだ。残念ながら敗北も同じ～

2年次までの学習姿勢が、受験に直結。3月までオーバーワークする。「反復練習」を通じて「知識」を「常識」まで高める。教科書は授業のポイントを意識しながら30回は読む。「センス」とは「練習」を通じて身につくもの。

===== 佐々木一幸さん 進路講演会より =====

昨年8月、進路講演会で佐々木一幸さんが話されていた言葉がいかに本質をついたものであるかを実感します。

◆◆◆ 令和5年 2月行事予定(2学年関係) ◆◆◆

2日(木) ⑦Sakura Time 論文作成

7日(火) ⑦ 選挙出前講座

9日(木) ⑦Sakura Time 論文作成



11日(土) 建国記念の日

13日(月) 第4回定例テスト 顔写真撮影(証明書類用)

14日(火) 第4回定例テスト 顔写真撮影(証明書類用)

15日(水) 第4回定例テスト 顔写真撮影(証明書類用)

16日(木) 第4回定例テスト 学年集会(入試説明)

20日(月) 職員会議 45分授業

23日(木) 天皇誕生日

24日(金) 職員会議 45分授業①～⑥

～○～●～○～ 各領収書提出のお願い ～○～●～○～

現在、「小論文模試」(昨年12月実施)、「進研模試」(1月実施)の欠席者に対する返金、及び全員に PTA 会費を返金しています。領収書は大切な書類ですので、お忘れのないようお願いします。

～○～●～○～ 保健調査票記入について ～○～●～○～

令和5年度の定期健康診断にあたり、保健調査票を配付しますので、ご記入の上 HR 担任へ提出してください。

配 付: 2月1日(水)

提出締切: 2月8日(水)

提出先 : 各 HR 担任



***** 自分の考えを伝えよう *****

今回、自己理解を深めることをねらいとして、齋藤郁子校長先生と2学年生徒一人一人が面談する機会を設けました。昼休み・放課後の時間を使い、一人5分ほどの時間ですが、計画では2月末までかかる予定です。配付した面談カードの内容(進路について・学習について・SakuraTimeでの取り組みについて等)をもとに面談しますので、準備してください。めったにない機会ですから、楽しんで臨みましょう。

～ 学年への連絡は直通電話が便利です～

Classiでの連絡の際、「体調不良」の場合には、「腹痛」「咽頭痛」「頭痛」など、「具体的な症状」の入力をお願いします。様々な判断の際に必要なため、ご協力ください。

連絡先 弘前中央高校(代表) 0172-35-5000

2 学 年 直 通 0172-35-4070

* お願い* 8時10分から職員の出迎えが始まります。

Classiへの入力、電話での連絡も8時10分までにお願いします。